

# R

RITSUMEIKAN

Ritsumeikan University Alumni Association of Saitama Pref.

立命館大学 埼玉県校友会

No. 20

# 埼玉立命

■編集人  
「埼玉立命」広報委員会

■発行人  
常田 幸正

■発行所  
〒350-1105  
埼玉県川越市今成2-8-3  
TEL. 049 (224) 6535  
FAX. 049 (224) 7135

## 会長挨拶 「立命」の仲間新たな息吹を!

立命館大学埼玉県校友会は今年で20周年を迎えることになりました。100年を優に越えた大学の歴史と照らし合わせますと奇異にも感じる若い年齢です。しかし、翻ってみますと関東における母校の存在がここ20～30年で如何に大きく飛躍したかを物語っております。誌面に限りがありますので多くを語れませんが、その間「立命」の堅実な生き方を体現し信頼を得て後輩につないできた諸先輩には心から敬意を表します。

今では校友の関東における勢力も拡大の一途をたどっております。これに呼応するように埼玉県校友会もアイデアを駆使して充実すべく努力しているところです。

今回は20周年を記念して「陰山メソッド」で著名な母校教授兼立命館小学校

副校長の陰山英男先生に記念講演をお願いしました。校友はじめ教育問題に深い関心のある埼玉県人400名の参加を見込んでおります。ここでご注目いただきたいのは、主催はNPO法人アクティブライフフォーラム、協力立命館大学埼玉県校友会だということです。以前にもふれましたが、定年を迎えられた元気な団塊の世代が活躍できる受け皿として国の認可を受けてNPO法人を設立しました。立命館の校友が主体となりながら多くのエネルギーが集集できればという願いが込められています。

また、日本海に面する新潟県校友会から太平洋を望む神奈川県校友会に至るまで幅広いベルトでつながればという思いを念頭に相互の交流も心がけております。ともあれ、皆さんの積極的



埼玉県校友会  
会長 常田 幸正 (S36 文)

なご参加がなければ絵に描いた餅です。事務局は比較的若い世代で頑張っております。どうぞ、それぞれのお立場から面白いテーマを持ち寄って場をつくらせていただきたいと思います。新たな発展のために今後ともよろしく願いいたします。

## お知らせ

### 第20回 総会・懇親会案内

## 彩の国・校友の集い

立命館大学埼玉県校友会20周年記念講演として陰山英男先生をお迎えいたします。

### 陰山メソッドに触れてみよう

「読み・書き・計算」の徹底した反復学習と「早寝、早起き、朝ごはん」の生活習慣確立の二本柱で低学力の克服、学力作りへの挑戦。  
立命館小学校副校長でもある陰山先生のお話を是非聞いてください。

陰山講演会はどなたでも参加できます。お友達と誘い合ってお越しください。



月 日：2009年10月18日(日)

場 所：ラフレさいたま (京浜東北線 さいたま新都心下車 徒歩7分)

会 費：講演会 無料 (但し資料代として500円を頂戴いたします)

総会・懇親会 7,000円 (平成年度卒業生と女性校友は5,000円)

講演会：陰山英男講演会 午後1時～3時 (卒業生に限らずどなたでも参加できます)

総 会：午後3時～4時

懇親会：午後4時～6時

懇親会で開催決定  
若き竹山流津軽三味線奏者  
小林史佳氏 (H9・理工) による、  
津軽民謡との競演

さらに—  
メディックスOB OGによるブチコンサートも開催決定!!



## 第20年度「彩の国 Rits 校友の集い」鈴木 昌治(S52・経営) 越谷コミュニティーセンターで開催!!

彩の国 Rits 校友の集い（校友会総会および懇親会）は、例年さいたま市を中心として開催されていますが、埼玉県各地にお住まいの校友の方々にもご参加いただけるようにと、何年かに一度はさいたま市以外で開催しています。平成20年度は、埼玉県東部の越谷市での開催となりました。（平成20年10月19日（日））

当日は、越谷コミュニティーセンターに、来賓の方々を含め約60名の校友の方々にお集まりいただきました。総会では、常田会長の挨拶の後、平成19年度の活動報告及び会計報告、並びに平成20年度の活動計画及び予算計画等が承認されました。

その後、学校法人立命館理事長の長田豊臣氏からご挨拶をいただきました。

最近の公認会計士試験、司法試験、国家公務員I種試験の合格者数の増加、中国との交流関係の強化、学生（約3万8500名）の人材の多様化、附属高校の増設、大学のガバナンスの必要性等、最近の立命館の動向・発展についての興味深いお話がありました。

参加者全員での記念写真撮影の後、



懇親会に移りました。立命館大学の校友である小林史佳氏による「津軽三味線」の生演奏は圧巻でした。さすがプロは違う。また、ビンゴゲームでの内野さん（現幹事長）の汗を拭きながら、かつユーモアのある司会進行は、参加者の心を和ませるものでした。

コミュニティーセンターという公的施設でしたが、期待に反して料理が美味しく、食事も堪能することができました。新しい人との交流も深まった一日でした。



## 20周年を迎えて

元会長（第2代）  
松田 浩章（S32・理工）



埼玉県校友会の発足二十周年、先ずはお目出度う御座います。

東京校友会から独立、埼玉県支部として歩みだし早くも二十年経ちました。初代支部長近江屋成一先輩の後1993年から2001年迄の8年間、支部長を務めさせて戴き大変お世話様に相成りましたが、私にとっては色々な校友との出会いを戴いた、貴重な年月でした。

1994年3月BK C（理工学部）開学記念式典（草津）参加及び2000年5月

20日大学開学100周年記念式典（APU大分県）への埼玉校友会員有志との参加は小生の在任中の素晴らしい思い出の一時でした。

当初は幹事会も東京・市ヶ谷の私学会館でした。やはり主行事は年次総会で、如何に大勢の校友の方々に参加できるかで毎年、苦慮していました。

埼玉校友会の立上げ時には、奈良に転居された、太田八郎先輩の会への思い、原動力には常に負う所が沢山有りました。及び体調を崩されていて、な

かなかお会い出来ない方、現役でご活動されている方、発足時にご尽力戴いた皆さまが居られたことを忘れてはならないと思う次第です。

会も世代交代の流れの中、「情動の絆が理論より勝る」ことを念頭に更なる躍進をご期待申し上げます。

## 関東新社会人歓迎会 伊佐 由美子 (S62・文)

6月13日(土)パナソニックセンター東京で開催された関東新社会人歓迎会に今年も出席しました。

東京、千葉、神奈川、埼玉の各県校友会の活動が映像を交えて報告され、東京校友会の会員でもある作家、衿野未矢さんの講演など盛りだくさんの内容で盛況のうちにお開きとなりました。

なかなか知り合う機会のない他県の校友との交流ができたのは有意義でしたが、残念だったのは新社会人の参加が8名と昨年の1/4ほどだったことでした。昨年が35名だったことを思うと、もう少し新社会人の参加があっても良かったのではと思います。また今年も埼玉在住の新社会人がおらずさびしく思いました。

今回の歓迎会は、校友会として新しく社会人となった皆さんにどのように広く校友会活動を知っていただけるのか、また参加していただけるのかを考えさせられたイベントでもありました。



参加者全員で肩を組んで高らかにグレーター立命を歌う。



新社会人の方々

## 埼玉県校友会 20年に想う

前会長(第3代)  
西垣 義明(S40・法)



埼玉県校友会が発足して早や20周年を迎えたとのこと、誠におめでとう御座います。

平成2年頃、東京校友会から独立したことになります。太田さんや河本さん、豊岡さん、近江屋さんらに協力してもらって、独立できたように記憶しています。当初は仲間の同窓会のようなものでありましたが、段々と組織化されて、校友会の運営も整っていきました。大熊さんが、企画してくれた春の桜の頃のハイキングは、その地域の特色を知

る絶好の機会で、神社仏閣等をまわり、楽しいひとときでした。今後も機会があれば参加させていただきたいと考えています。

私はその後、やまとパトロール隊を組織し、毎土曜日夕方に南越谷駅前を安全安心の街にするため活動しています。興味のある方はぜひ声をかけてください。

常田会長のもとでは、NPO法人「アクティブライフフォーラム」を立ち上げられて、地域・歴史研究会や豊岡さ

んの主催するそば打ち体験研修会が行われたとのこと、活発な行動に敬意を表します。

今年は記念の年として陰山英男立命館小学校副校長を招いて特別講演を10月18日(日)に予定されているとのこと、誠におめでとう御座います。ぜひ出席させていただきます。

校友会の益々の発展を祈念して、私の挨拶とさせていただきます。

## 蕎麦屋訪問 埼玉県校友会の 「手打ちそばを楽しむ会」を開く！

三浦 淳史 (S36・経済)

2009年4月23日に越谷市の「手打ちそば たなみ」で埼玉県校友会の「手打ちそばを楽しむ会」が開かれた。

豊岡雅範常任幹事は「日本そば打ち名人会」の協力を得て開催された「そば打ち体験研修会」に参加したのをきっかけに、今年3月から「たなみ」でそばを打っている。この日は北海道幌加内産と常陸秋そばをブレンドしたそば粉を打って出来た「鴨汁そば」あるいは「ざるそば」を参加者14名で食した。

会の終盤には、力士独特の唄「相撲甚句」の唄い手でもある豊岡雅範常任幹事が一曲を披露し、大いに盛り上がっ

て参加者は満足なひとときを過ごした。

なお、校友会の本部事務局からは村上吉胤（ヨシツグ）校友・父母課長と山口起儀（カズギ）同課員の参加があった。



### 手打ちそば たなみ

〒343-0032 埼玉県越谷市袋山1216

TEL. 048-971-3617

営業時間 11:30~15:00、17:00~20:00

定休日 月曜日

## 埼玉ルポ

# 鉄道博物館

上條 比呂志 (S58・文)

JR大宮駅からニューシャトルに乗り約2分で鉄道博物館駅に着き、駅の横（徒歩1分）という大変便利なところに鉄道博物館があります。

この博物館、日本及び世界の鉄道に関わる資料が体系的に保存されています。特に、全体の半分のスペースを占めるヒストリーゾーンでは、日本の鉄道がスタートした明治時代初期から現代までの鉄道技術や鉄道システムの変遷を、それぞれの時代・テーマごとに紹介しています。実物車両の展示を中心に、当時の貴重な資料等が展示されています。

また、鉄道の原理・仕組みと最新の鉄道技術について、模型や運転シュミレータ等を活用しながら、体験的に学習することが出来る魅力的なコーナーもたくさんあります。

その他レストランや鉄道グッズいっぱいのミュージアムショップもあります。

各フロアには解説員やボランティアの人がいて、質問すると詳しく説明してもらえますので、子どもたちが楽しめることはもちろんですが、おとな（鉄道マニアではない人）でも十分楽しめると思います。

私は1時間しか見学する時間がなかったのですが、2時間以上の時間に余裕をもった見学をした方が良いと思います。是非、皆さんも、地元の鉄道博物館へ一度行ってみたいは如何でしょうか。



### 鉄道博物館

住所 さいたま市大宮区大成町3丁目47番

電話 048-651-0088 (代表)

URL <http://www.railway-museum.jp/>

秩父歴史散歩  
神奈川県校友会で歌う  
ホームページリニューアル計画進行中です。

## 秩父歴史散歩

武田 佳奈 (H20・産社)

3月28日、秩父駅に降り立った私の目に飛び込んできたのは常田会長の満面の笑みでした。飛び入り参加の私に『ウェルカムだよ』と言って下さった会長のお言葉のおかげで、初参加自体の不安は一切なかったのですが、いざ当日を迎えると想像以上に歳の離れた大先輩方が勢揃いしていらっしゃり、その迫力に圧倒されてしまいました。しかしながら『その靴で大丈夫かい?』『チョコレートあげるよ』と皆さんの温かな気遣いのおかげで、瞬時に緊張はほぐれ無事歴史散歩のスタートを切ることができました。

ところが、あくまでも『散歩』だと軽

く思っていた私に待ち受けていたのは果てしない道のりでした。山中の道なき道を、草をかきわけ進んだり、小川を渡ったりと途中、本当に何度か心が折れそうになりましたが、先輩方に励まされつつなんとか皆さんの背中を追って歩を進めました。ようやく迎えた昼食では美味しいお蕎麦をいただきながら、先輩方のお仕事やご家族のお話をとても楽しく聞かせていただきました。お昼休憩を終える頃にはすっかり疲れも吹き飛ぶと同時に皆さんにもすっかり打ち解けることができました。

この日は訪れた秩父のまちの歴史だけでなく、先輩方の学生時代や社会人

になってからの実体験を通した人生観をも学ぶことができ、非常に有意義な時間を過ごすことができました。

歴史にあまり興味のない方も私と同世代の校友の方々も、ぜひ次回の歴史散歩と一緒に参加しませんか?



穏やかな日の秩父歴史散歩



## 神奈川県校友会で歌う

伊佐 由美子 (S62・文)

7月11日(土)に崎陽軒本店で行われた神奈川県校友会「校友の集い」に「出演者」として出席しました。

「懇親会でOBとして歌ってみない?」と神奈川県校友会の野口幹事長よりお誘いを受け、二つ返事で軽く受けてしまったものの卒業以来本格的に歌のために集まったこともなかったため、メンバー集めから始めることになりました。関東圏在住の連絡先のわかるOBに片端から声をかけ、当日までに何とか各パート最低1名は確保できました

が、何しろ集まって練習ができません。1ヶ月前になってようやく歌う曲が決まり、楽譜を手配し、後は各自の「自主練」ということで当日を迎えました。ぶっつけ本番でしたが、二十年ぶりにははまあまあの出来だったのではないのでしょうか。曲は自分たちが学生のころよく歌った愛唱歌と「ふるさと」でしたが、「ふるさと」は参加者の皆さんも一緒に歌っていただけ、会場も少しなごんで良かったと思います。出演者の私たちも学生時代を思い出し、

これをきっかけにまた機会があったら集まって歌おうなどと盛り上がり、思わぬOB会となりました。



舞台左が筆者



## ホームページリニューアル計画進行中です。

「会員で作っていく開かれたサイトにした」「管理者の負担を軽減したい」。この様なことを考えて、CMS(コンテンツ・マネジメント・システム)を導入します。今回は、一般ページと登録制の会員

ページとを分けることにしました。会員ページでは、一般ページ以上に詳しい情報や、会員の方だけが対象の情報も掲示して行きます。また新システムでは管理者だけが記事を書き込むので

はなく、許可された方なら書き込みが簡単にできるようになります。

本年12月中には校友の皆様にお披露目できるようなスケジュールで進行しています。どうぞご期待ください。

## 父母会報告

内野 生朗 (S56・経営)

6月28日、父母側から約40名、大学側・来賓10数名を集めて「2009埼玉県父母教育懇談会」がさいたま市のホテルブリランテ武蔵野にて開催されました。

冒頭、学生生活紹介ビデオが上映された後、父母委員の沼田好晴様による司会進行で始まりました。

大森康宏・映像学部長、常田幸正・埼玉県校友会長の挨拶の後、和田有子・父母委員によるオープンカレッジの報告、山本修司・教学部次長による就職

状況についての報告、菊池京子・政策科学部事務室による学生生活の説明等が行われました。

大学での学生生活の様子、その後の就職活動の状況など、大変わかりやすい説明で父母の皆さんも真剣に聞いておられる様子でした。

今回の報告で特筆すべきは、埼玉県出身の現在4回生で、首都圏への就職が決まっている稲葉のぞみさん、加藤慎一さんの就職活動体験談が話された事ではないでしょうか。二人から就職

面談のポイント、就職活動と学生生活との関連性などが話されると、来場された父母の皆さんが一層真剣に聞いておられました。実際に就職活動を終えたばかりの在学生の話は、父母の皆さんにとっては、この日一番興味を持って聞かれた話であったろうと思います。

私の学生時代にはありませんでしたが、大学、学生、父母が同じ認識を持つ為には大変素晴らしい企画であろうと思います。今後も是非続けて行って欲しいものです。

## ボート全日本大学選手権観戦記

鈴木 泰男 (S44・経営)

「今年は、春先から調子が良く優勝も目指せるクルーがある」。関西で5月にある朝日レガッタエイトでは、学生No.1の好成績をおさめました。従って西日本では学生一、二を争う勢いに窺えました。前評判はすこぶる高く、私たちは期待を持って戸田に向かいました。

しかし、予想に反し今年の試合は厳しい戦いを強いられました。その原因は選手の病気とケガ。スポーツでは、致命的なマイナス要因です。詳細はさておき、今回はそのようなことを踏まえれば、善戦した戦いであったと思います。結果は、男子では3位(舵手なしフォア)、女子も3位(クオドルブル)

と表彰台に上ることができました。

試合後、ボート部OB及び埼玉校友会共催の激励会(戸田文化会館)を行い、試合での反省と今後の目標への抱負が選手からあり、大いにその期待感を一同で共有できました。司会者からもこのような会合が、遠方より来る選手の励みとなり、いい意味でのプレッシャーにもなるとのことで、戸田が埼玉県である以上、今後とも埼玉県校友会として支援していくことが、後輩への力になればとの想いをもっています。

埼玉県校友会活動の一環としてのボート部応援は3年を経過し、根付きつつあります。我々も後輩から、若い新鮮なエネルギーを受けるという恩恵もあ

ります。このようなスポーツ活動についての支援は、埼玉に捉われず、他のスポーツ大会応援の仕組み(例:女子マラソンの宮城県校友会)を校友会として全国的に展開をされることを期待するところです。



### ○平成20年度 校友会年会費 納入者名簿

丹羽尊照、曾田豊吉、山根正樹、大橋宗夫、岡島由雄、田中明、曾根秀春、下野均、小野塚政一、川崎秀磨、清水貞雄、北川英雄、山本孟人、橋本豊英、常田幸正、三浦淳史、川原慶三、長谷川勇、上田勝、永倉素子、川添修司、森靖夫、前田幸、平井靖人、久保崎靖彦、若杉秀雄、新井勝、西垣義明、多田利男、西野敏昭、眞殿晏武、谷口和之、橋本宗義、松岡直昭、金原政敏、金井義介、鹿野内直之、白勢淳一、谷澤正巳、小玉秀生、緒方仁、高野茂、鈴木泰男、作田英行、豊岡雅範、太田坦、真部はるみ、横田高弘、清水哲雄、木藪

和彦、大熊章一、小寺薫、吉田豊、八代裕昭、塩山幸雄、沖本久子、亀井巧、外岡哲治、平田英勝、永島祥実、岡田寛、道脇久義、伊藤貞夫、小菅完次、片山哲也、鈴木昌治、岩知道博、藁崎裕人、中野弘、内野生朗、清水優、上條比呂志、大西弘和、佐野敬司、多田浩之、伊佐由美子、田中正三、野田宏明、榎本哲郎、古川雅之、鐘田浩士、岩切健、石橋大一郎、吉田高光、関口孝至、藤原千津子、瀧澤和子、佐野拓都、古川貴之(敬称略)

### ○平成20年度 校友会支援金 出資者名簿

●100,000円 常田幸正 ●12,000円 松岡直昭 ●7,000円 吉田豊、瀧澤和子 ●5,000円 上田勝 ●2,000円 岡島由雄、下野均、小野塚政一、川原慶三、三浦淳史、森靖夫、永倉素子、多田利男、西野敏昭、橋本宗義、眞殿晏武、谷澤正巳、豊岡雅範、小寺薫、外岡哲治、沖本久子、伊藤貞夫、岩知道博、藁崎裕人、内野生朗、伊佐由美子、吉田高光、藤原千津子 ●1,000円 丹羽尊照、川崎秀磨、任泰光、川添修司、谷口和之、白勢淳一、緒方仁、永島祥実、大西弘和、鐘田浩士、岩切健、古川貴之(敬称略)

活動一覽

平成20・21年度 役員名簿  
平成20年度 埼玉県校友会活動報告  
平成20年度収支報告書および平成21年度収支予算書(案)

平成21・22年度 役員名簿

	卒年	学部	氏名	卒年	学部	氏名	卒年	学部	氏名
名誉顧問	26	法学	丹羽尊昭	28	経済	曾田豊吉	30	理工	太田八郎
顧問	31	理工	岡島由雄	32	経済	田中明	33	文学	竹内令
相談役	32	理工	松田浩章	40	法学	西垣義明			
会長	36	文学	常田幸正						
副会長	35	経済	橋本豊英	36	経済	三浦淳史	41	法学	松岡直昭
幹事長	56	経営	内野生朗						
副幹事長	58	文学	上條比呂志	63	産社	榎本哲郎	H3	産社	岩切健
監事	38	法学	川添修司	41	理工	橋本宗義			
常任幹事	35	経済	山本孟人	38	法学	永倉素子	42	理工	金原政敏
	42	法学	鹿野内直之	43	文学	小玉秀生	44	経済	梶島康夫
	44	経営	鈴木泰男	44	経営	緒方仁	44	経営	豊岡雅範
	45	理工	太田坦	46	理工	木藪和彦	46	理工	清水哲雄
	49	経営	道脇久義	52	経営	鈴木昌治	55	理工	葛崎裕人
	62	理工	田中正三	62	文学	伊佐由美子	H20	産社	武田佳奈
幹事	34	法学	新井勝	34	理工	下野均	35	理工	北川英雄
	38	理工	上田勝	52	産社	大熊章一	46	文学	真部はるみ
	46	法学	横田高弘	60	理工	多田浩之	H2	文学	鐘田浩司
	50	経営	伊藤貞夫						
会計	62	文学	伊佐由美子						

平成20年度 埼玉県校友会活動報告

平成20年度		
4月12日	幹事会(平成19年度実績・平成20年度計画)	16名
5月10日	幹事会(広報・ホームページ委員会)	11名
5月16日~18日	第30回全日本軽量級選手権大会(戸田ボート場)	
6月6日	新潟県校友会との交流会	3名
6月14日	幹事会出席者	13名
6月14日	関東新社会人歓迎会(有明パナソニックセンター)	7名
6月21日	新潟県校友会総会	
6月28日	広報・ホームページ委員会	5名
7月12日	幹事会(総会日時と場所の決定)	16名
7月26日	神奈川県校友会総会	2名
8月21日~24日	第35回全日本ボート大学選手権大会(戸田ボート場)	2名
8月24日	激励会開催(戸田市文化会館)	
9月6日	幹事会(総会準備)	16名
9月18日~21日	第86回全日本ボート選手権大会(戸田ボート場)	
9月21日	茨城県校友会総会	
9月21日	関東各県校友会・法学部同窓会「活動経験交流会」	2名
10月11日	行事・組織委員会(総会準備:与野本町コミュニティセンター)	8名
10月11日	幹事会(総会準備)	13名
10月17日~19日	第49回全日本ボート新人選手権大会(戸田ボート場)	
10月19日	立命館大学埼玉県校友会・総会(越谷コミュニティセンター)	53名
10月26日	第26回全日本女子駅伝対校選手権大会競走(仙台市)	
11月1日	立命館大学校友会総会(京都)	2名
11月29日	東京校友会総会	1名
12月13日	幹事会(総会について他:与野本町コミュニティセンター)	15名
12月13日	栃木県校友会総会	1名
12月20日	第45回ラグビー全国大学選手権大会(熊谷市)	5名
12月23日	第6回全日本女子選抜駅伝(つくば市)	10名
平成21年		
1月17日	全国都道府県校友会事務局長・幹事長会議(京都)	2名
1月24日	幹事会&新年会・銀座アスタ(大宮)	21名
3月14日	幹事会(平成21年度活動計画他)	15名
3月28日	歴史散歩「秩父江戸巡礼古道」	12名

西	
支部長	46 理工 清水哲雄
副支部長	55 理工 葛崎裕人
構成市町村	朝霞市、入間市、ふじみ野市、川越市、坂戸市、狭山市、志木市、鶴ヶ島市、所沢市、新座市、飯能市、東松山市、日高市、富士見市、和光市、越生町、三芳町、毛呂山町、小川町、川島町、ときがわ町、滑川町、鳩山町、吉見町、嵐山町、秩父市、小鹿野町、長瀬町、東秩父町、皆野町、横瀬町
中央	
支部長	44 経営 鈴木泰男
副支部長	62 文学 伊佐由美子
構成市町村	川口市、戸田市、鳩ヶ谷市、蕨市、さいたま市、上尾市、伊那町、桶川市、加須市、北本市、行田市、熊谷市、鴻巣市、羽生市、深谷市、本庄市、江南町、寄居町、大里根町、北川辺町、神川町、上里町、美里町
東	
支部長	44 経営 緒方仁
副支部長	44 経営 豊岡雅範
構成市町村	春日部市、久喜市、越谷市、幸手市、草加市、蓮田市、三郷市、八潮市、吉川市、栗橋市、杉戸町、松伏町、鷲宮町、駒西町、葛蒲町、白岡町、宮代町

平成20年度収支報告書および平成21年度収支予算書(案)

(平成20年4月1日~平成21年3月31日)

(平成21年4月1日~平成22年3月31日)

	(収入の部)			(支出の部)			
	H20予算額	H20実績額	H21予算(案)		H20予算額	H20実績額	H21予算(案)
年会費収入	300,000	267,000	300,000	定期総会費用	440,000	469,836	900,000
定期総会・会費収入	350,000	265,500	560,000	印刷・通信費	300,000	284,203	670,000
寄付金収入(支援金含む)	200,000	399,000	180,000	慶弔費・寄付金	100,000	121,996	120,000
広告収入	150,000	180,000	250,000	幹事会費	10,000	3,600	5,000
雑収入		5,889	0	雑支出	150,000	10,288	10,000
20周年記念講演資料代	0	0	100,000	20周年記念特別予算	0	0	600,000
小計	1,000,000	1,117,389	1,390,000	小計	1,000,000	889,923	2,305,000
前期繰越金(現預金)	692,862	692,862	920,328	次期繰越金(現預金)	692,862	920,328	5,328
合計	1,692,862	1,810,251	2,310,328	合計	1,692,862	1,810,251	2,310,328

松田 浩章

(S32 理工)

特定非営利活動法人  
民族フォーラム

理事長 山本 孟人  
(S35 経済)

三浦 淳史

(S36 経済)

松岡 直昭

(S41 法)

(社)日本雑誌広告協会 相談役  
武蔵カントリークラブ 理事フェロシッポ委員長

小玉 秀生

(S43 文)

鈴木 泰男

(S44 経営)

立命館大学ボート部OBBOG会東京支部

支部長 三谷 洋輔  
(S46 経済)

いつもボート部を応援いただき 誠にありがとうございます  
遠く琵琶湖から遠征してくる現役にとって皆様は絶大な支え  
となっております 今後ともよろしくお願ひ申し上げます

蓑崎 裕人

(S55 理工・機械)

伊佐 由美子

(S62 文)

## 年会費・支援金の納入に協力をお願いします

埼玉校友会誌「埼玉立命」の発行費用、ホームページの運営費、総会案内等の発送費・封筒代等は皆様からの年会費・支援金によって支えられています。今後の校友会活動を継続させていくためにも、年会費納入による積極的なご支援をお願い致します。 埼玉県校友会・会長 常田幸正

○年会費 **3,000円** ○支援金 1口**1,000円**(何口でも結構です)

柔友会(立命館大学柔道部OB会)会長  
日本棋院普及指導員

橋本 豊英  
(S35 経済)

永倉 素子

(S38 法)

HMマネジメントサポート  
ISO9001・14001の認証取得支援

橋本 宗義  
(S41 理工)

手打そば たなみ

豊岡 雅範  
(S44 経営)

イーエス株式会社

[超省エネ特殊空調装置(環境試験装置)販売]

代表取締役 太田 坦  
(S45 理工)

公認会計士

鈴木 昌治  
(S52 経営)

監査法人トーマツ パートナー

内野 生朗

(S56 経営)

エクセルアート株式会社

榎本 哲郎  
(S63 産社)

**AEE** ALL Equipments for Education

代表取締役社長

常田 幸正  
(S36 文)

株式会社 文施総研・文教施設総合研究所

有楽法律会計事務所

<http://www.zen-i.net/yuraku/>

弁護士 西垣 義明  
(S40 法)

金原 政敏

(S42 理工)

緒方 仁

(S44 経営)

清水 哲雄

(S46 理工)

祝 立命館大学埼玉県校友会設立20周年

少年サッカー団 大和田FC代表

中野 弘

(1980年 経済)

北野建設株式会社

東京本社 営業部

上條 比呂志  
(S58 文)

東京サテライト・埼玉立命

〒101-0065 東京都千代田区西神田2-5-7  
神田中央ビル 805-1号室  
TEL.03(3239)9141 / FAX.03(3239)9142  
・JR総武線 水道橋駅西口改札口より 徒歩3分  
・地下鉄 神保町駅A2出口より 徒歩4分  
<http://www.ritsumei.ac.jp/mng/al/shibu/saitama/>